

2024年2月25日(日)第四主日礼拝

マタイの福音書22章1～14節

『神に招かれる幸い』

序論:

- ① イエスさまは祭司長たち、パリサイ人たちに、どんなたとえ話をされましたか(3つ)。
- ② 「王」「王子」「披露宴」「先に招待された人々」「後から招待された人々」は何を表していますか。

本論:

1. 神の招きを断わる人々

- ① 招かれた人々はどのようにして来ようとしなかったのですか。
- ② 王はどのようにして何度もあきらめずに招かれたのですか。
- ③ 王はどんな思いで招待していた人々を待っていたのでしょうか。

2. 神の招きに応える人々

- ① 王はどうしてももべを大通りに行かせて出会った人々をみな招くように言われたのですか。
- ② 「良い人でも悪い人でも」(10節)とはどういう意味ですか。
- ③ 後から招かれた人々はどんな気持ちで披露宴に行ったのでしょうか。

3. 神の招きを受け取る人々

- ① 王は披露宴が客でいっぱいになっているのを見てどう思いましたか。
- ② 王は礼服を来ていない人がいるのを見てどう思いましたか。
- ③ 「招かれる人は多いが、選ばれる人は少ない」(14節)とは何を表していますか。

まとめ:

あなたは今日のメッセージから何を教えられ、どんな決心をされましたか。